

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2023年10月号—直接会うことの素晴らしさ—FIG 作業週間 2024 に積極的に参加したい方は論文要旨を投稿してください。

注意: 原文 (英文) をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#) してください。

国際測量者連盟 FIG

皆様、

Intergeo に参加して、多くのことが分かりました。会員、業界の代表者、FIG のことを初めて知った人たち、新旧の同僚や友人、若い測量者、学生、パートナーと話せること.....直接会うことは、とても特別なことです。エネルギー、親密さ、コミュニケーションのしやすさ、大笑い、そして素晴らしい思い出。FIG 作業週間 2024 で私たちが目指しているのも、これと同じような経験です。実際にその場において、このような実体験を得ることは、とても大きな違いがあります。

もし、あなたが何か考えていること、伝えたいこと、新しい発見、良い実践などがあれば、何でも構いませんので、論文要旨を投稿してください。締め切りは 2023 年 11 月 1 日です。

(訳注: 終了しました)

このニュースレターでは、他の成功した実りある対面式会議についても読むことができます。また、留学をして豊富な知識を得て帰国し、他の人々に伝えることで変化をもたらす方法についての興味深い記事も読むことができます。

あなたも変化をもたらすことができます。例えば、論文要旨を投稿し、ガーナ国アクラで開催される会議に参加することで。それでは また現地で...

FIG 告知

[エンゲージメント委員会に聞いてみよう...](#)

副会長（2名）と分科会次期委員長（10名）の推薦者の募集が発表されました。ご不明な点がございましたら、エンゲージメント委員会のメンバーの一人（または複数）にお問い合わせください。

[続きを読む](#)

FIG 作業週間 2024 - AKWAABA

会議：2024年5月20日～22日

FIG 総会 2024年5月19日および23日

プレイベント 2024年5月18～19日

ガーナ・アクラ

ガーナ・アクラで開催される FIG 作業週間 2024 にご参加ください。FIG 作業週間 2024 は、Licensed Surveyors Association of Ghana (LiSAG) と Ghana Institution of Surveyors (GhIS) の二つの国内団体の協力のもと開催されます。美しい国ガーナを発見し、世界中から集まった仲間とアクラで一生に一度の経験をしましょう。

[FIG 作業週間 2024](#) への論文要旨の投稿（訳注：11月1日で受け付けは終了しました）

FIG 作業週間 2024 の参加者限定の特典をご紹介します：

- 最先端の洞察：地理空間技術と持続可能な資源管理の最前線に身を置くことができます。各分野におけるインパクトのある変化への道を切り開く洞察が得られます。
- 世界的ネットワーク：世界中の志を同じくする 専門技術者、専門家、意思決定者となることができる。国境を越えたアイデア、経験、イノベーションを交換することができます。
- 技能の向上：実践的なワークショップ、対話型セッション、示唆に富んだディスカッションを通じて、専門知識を高めます。持続可能な未来を築くためのツールを身につけましょう。
- 国連 SDGs インパクト：あなたの職務を国連の持続可能な開発目標に合わせましょう。あなたの目的を増幅させて、自分の仕事がより良い世界にどのように直接貢献するのかを見出してください。

[スポンサー・出展者の皆様へ](#)

FIG 作業週間 2024 は、成長と結びつきのためのプラットフォームです。ガーナにおいて、これは単なる会議ではなく、繁栄する未来への戦略的飛躍です。このエキサイティングな市場における変革の触媒となる機会をお見逃しなく。

[今すぐブースを確保し、FIG 会員向けスポンサーシップ 20%割引](#)でさらに知名度を高めましょう。

ご旅行の計画

今年の作業週間はラ・パーム・ロイヤル・ビーチ・ホテルで開催されます。大西洋を一望できるこのホテルの敷地内には、会議施設、宿泊施設、そしてアフリカの好天を利用して会議が行われる広い緑地があります。会場近くにはさらに宿泊施設も用意される予定です。宿泊施設の予約方法については、大会ウェブサイトで最新情報をご確認ください。

参加登録はまもなく開始されます。

FIG 作業週間の詳細については、www.fig.net/fig2024 をご覧ください。

FIG からのお知らせ

FIG 会長、2023 年 FIG 第 2 分科会および第 7 分科会年次総会に出席

年次総会の全体テーマは「責任ある土地管理のためのデジタルトランスフォーメーション」で、100 人以上の参加者がオランダのデヴェンターに集まりました。

[続きを読む](#)

グローバルランドツールネットワークとの連携強化とケニア測量者協会への訪問

FIG 会長ダイアン・ドゥマシーが、2023 年 4 月から 10 月までの期間、国連 Habitat、GLTN(Global Land Tool Network)と協力し、過去 6 ヶ月間、ナイロビとロンドンで FIG のメンバーを訪問しました。

[続きを読む](#)

ICG-17 における FIG の関与

第 5 分科会のライアン・キーナン委員長は、全地球航法衛星システム国際委員会の第 17 回会合に出席しました。

[続きを読む](#)

大規模な Intergeo フェアにベルリンで参加

FIG は盛況なブースを構え、3 日間のフェア期間中、FIG の代表が多くのベンダーや測量者と会談しました。

[続きを読む](#)

土地測量学／地理情報学の学術教育に関する調査

国連 Habitat 「復興へのロードマップ」の実施において、土地・自然・文化環境の専門家集団の力をさらに活用する方法について議論することに関心がありますか？

[アンケートにご協力ください。](#)

その他のニュースはこちら <https://www.fig.net/news/index.asp>

今月の記事

2023 年 10 月の今月の記事は、FIG 作業週間 2023 の基調講演者、ミッキー・ン・ノク・ハン氏（ヤング・サーベイヤーズ・ネットワーク）による全体会議の録画ビデオです。「デジタルトランスフォーメーションにおけるスマートワーキング」の講演で「シートベルトを締め、新たな高みへ」と語るミッキー氏は、技術革新と新しい考え方の組み合わせを通して、若い世代の視点を提示しています。

[続きを読む、録画を見る](#)

会員からのお知らせ

記事：ミュンヘン工科大学（TUM）の卒業生ウチェンドウ・ユージン・チグビーはナイジェリアの田舎町に生まれました。すでに 10 代の頃から、彼は農村地域をさらに発展させ、地元の人々の生活を向上させるにはどうしたらよいかを考えていました。この分野の国際的な権威からこのテーマについてもっと学ぶために、彼はミュンヘンの TUM に行き、修士号、博士号、そして 13 年間の博士研究員としての在籍を終えました。ウチェンドウ・ユージン・チグビーは、大規模な開発プロジェクトでリーダーシップを発揮し、すぐに国際的な名声を確立しました。彼は現在、ナミビア科学技術大学の土地行政学教授として、TUM で得た知識をアフリカで活用しています。

記事全文を読む：[英語](#)または[ドイツ語](#)

採用情報

西アフリカ地域セールスマネージャー

オプトロングループは現在、意欲的な地域セールスマネージャーを募集しています。このポジションは、コートジボワール、ブルキナファソ、セネガルのいずれかを拠点とし、出張が多くあります。

[続きを読む](#)

国連国際広報局市民社会部では、3つの業務分野で4~6ヶ月間のフルタイム・インターンを募集しています。応募資格は、大学の最初の学位（学士号または同等の学位）、修士号、博士号課程または同等の学位の最終学年に在籍する学生、または学士号、修士号、博士号課程を修了した学生です。

[詳細情報](#)

第1回アフリカ土地専門家協会会長ハイレベルフォーラム会合

2023年11月21日~20日にアフリカ連合会議に合わせて開催されるこの第1回ハイレベルフォーラム会議（HLFM）に、アフリカの地理空間情報管理に携わる会長やその他の関係者をご招待します。スポンサーシップも可能です。

[詳細はこちら](#)

FIG ヤングサーベイヤーズネットワーク アジア太平洋地域第4回会合

2023年11月8~10日、韓国、キンテックス 2 展示センター

<https://www.facebook.com/events/781184816844824/?ref=newsfeed>

Climate Compass タスクフォース・ウェビナー11月29日

ビジネスの常識を超えよう：土地、水、海洋の測量システムを再設計し、気候変動対策に適したものにする

[ウェブサイトへ](#)

SDGsのための緩和戦略：空間情報の活用

FIG 第3分科会ワークショップおよび年次総会 2023年12月4-6日、テルアビブ、イスラエル Ramon GeoInt360 国際会議と併催。（訳注：イスラエルの現状に鑑み、Geoint360の開催については検討中とのこと）

[論文募集](#)

今後のイベント

イベントページをチェックしてください

2023年11月8~10日、韓国、京畿道

Smart GEO Expo 2023。大韓民国国土交通省主催、LX（国土地理空間情報学公社）事務局・主催、LH（韓国土地住宅公社）後援。

ウェブサイト：<https://smartgeoexpo.kr/fairDash.do?hl=ENG>

2023年11月8~10日、韓国、キンテックス 2 展示センター

FIG ヤングサーベイヤーズネットワーク・アジア太平洋地域 第4回地域会合

招待：<https://www.facebook.com/events/781184816844824/?ref=newsfeed>

2023年11月21-24日、エチオピア、アディスアベバ

「アフリカにおける土地政策-アフリカ大陸 自由貿易圏の実施加速のためのアフリカにおける持続可能な土地統治の保護」に関する 2023 年会議。アフリカ連合、ECA、アフリカ開発銀行グループ主催。

[コンセプトノート](#)

[論文募集](#)

2023 年 12 月 4～6 日、イスラエル、テルアビブ

FIG 第 3 分科会ワークショップおよび年次会合「SDGs のための緩和戦略：空間情報の活用」。第 2 回ラモン国際地理空間情報 360 (GeoInt360) 会議と同時開催。

ウェブサイト：<http://geoint360.com> (訳注：イスラエルの現状に鑑み、Geoint360 の開催については検討中とのこと)

https://secure.eventmagix.com/2023_geoint360

[論文募集](#)

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン